

水土里情報システムで業務の効率化を支援します

鹿児島県水土里情報システム（MK-Maps）とは？



水土里ネット鹿児島では、『鹿児島県水土里情報システム（MK-Maps）』を独自に開発し、平成23年4月より運用を開始しています。
水土里情報利活用促進事業で整備されたオルソ画像・地形図の表示や農地筆の図形データと属性データを関連づけることで、検索・属性表示・データの分析・解析等が可能になります。また、さまざまなデータを一元管理できます。

【現在のシステム利用状況】

令和元年5月現在

	国	県	市町村	土地改良区	JA NOSAI	農業委員会	その他団体	計
Aタイプ	1	3	10	14	0	10	6	44
Bタイプ	0	0	1	4	0	2	0	7
Cタイプ	1	1	27	25	6	13	11	84
Dタイプ	0	0	0	11	0	0	0	11
計	2	4	38	54	6	25	17	146

※ 各団体の主たる利用タイプを計上（1団体1カウント）

- Aタイプ・・・Mapサーバーの利用（有償）（既存のGISシステムで利用可能です。）
- Bタイプ・・・データ+閲覧ソフトの利用（有償）（閲覧、印刷は可能です。編集はできません。）
- Cタイプ・・・水土里情報システム（MK-Maps）+Mapサーバーの利用（有償）
- Dタイプ・・・水土里ネット鹿児島（事務所・支部）での閲覧・印刷での利用（土地改良区専用）

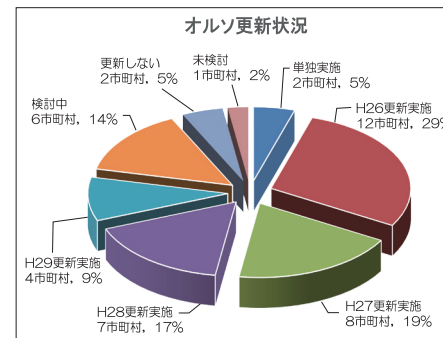
デジタルオルソ画像共同更新事業の実施

平成20年度・21年度に水土里情報利活用促進事業にて整備されたデジタルオルソ画像は、現在では経年変化による、差異が生じてきています。利用者の皆さまからもオルソ画像の更新の声が寄せられていることから、水土里ネット鹿児島ではオルソ画像の共同更新事業を設置しました。平成26年度から希望された市町村を対象に、それぞれの要望に合わせた内容で共同更新を実施しています。【H31年度（令和元年）は、10市町が共同更新実施中】※令和2年度は、離島・大島地域を中心に計画しています。

次年度以降も、継続して事業を実施いたします。希望される市町村の方は、ご相談ください。



●デジタルオルソ画像



●意向アンケート結果

共同更新を行うことで、複数市町村を一括で整備できるため、整備コストの削減と専門的技術のもとで品質の確保が図れます。

鹿児島県水土里情報システムMapサーバーの運用



MK-Mapsを利用されている皆様への、システムサポートの拡充を目的とした専用サイトです。

このサイトでは、システムの活用事例や操作方法、データ更新情報等の配信を行っています。

- ◇活用事例の紹介
MK-Mapsを利用した活用事例の紹介をしています。（全国・県内）
- ◇操作方法の紹介（システム利用者専用）
MK-Mapsの操作方法（マニュアル）をダウンロードできます。
- ◇更新情報の配信（システム利用者専用）
更新された最新の農地情報や、施設等の情報をダウンロードできます。

MK-Maps

検索

検索エンジンで「MK-Maps」と入力して検索してください。
または、「水土里ネット鹿児島」のホームページからジャンプすることもできます。

その他の機能（モバイルシステム、3次元表示システム）

モバイルシステム

Windowsタブレット



基本システムとGPSを連動させた、現地調査に特化したシステムです。現地にタブレット端末等を持ち出し、GPSと連動させることで、現在地をリアルタイムに確認できます。

また、ツータッチと呼ばれる機能を用いて情報をスムーズに入力することができます。

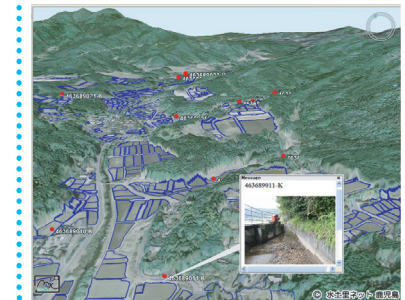
- 活用例）
- ・作付状況調査
 - ・耕作放棄地調査
 - ・災害調査
 - ・空き家状況調査 など

3次元表示システム

3次元で大容量のオルソ画像を高速表示できるシステムです。

既存のGISデータも3次元表示システムで一元管理が可能で、解析機能を用いた高さの取得・任意断面図の作成・等高線の作成などができます。

また、3次元の静止画や動画の作成も可能になります。



- （活用例）
- ・高さを利用した防災マップの作成
 - ・耕作放棄地調査
 - ・広域的な地形状況の把握 など

システムサポート

●利用団体個別研修会



利用者のニーズに応じて、1名から参加できる研修会を随時実施しています。

平成30年度の研修会やサポート対応は187回を数え、延べ426名の方を対象に実施いたしました。



問い合わせは、水土里情報センターまたは最寄りの事務所・支部まで